

令和7年8月6日
記者会見資料
企画政策部企画課

第38回全国自治体政策研究交流会議 長野大会 第39回自治体学会 長野大会

開催についてのお知らせ

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

全国自治体政策研究交流会議・自治体学会の開催

(1) 会議の名称

第38回 全国自治体政策研究交流会議 長野大会
(主催：長野市、共催：自治体学会)

第39回 自治体学会 長野大会
(主催：自治体学会、共催：長野市)

統一テーマ 未来に向けて高める ウェルビーイング
ー 幸せ実感都市 NAGANOから ー

(2) 日 時

令和7年8月22日(金)	13:30 ~ 18:00
8月23日(土)	9:40 ~ 16:30
8月24日(日)	9:00 ~ 16:00

(3) 会 場

長野市若里市民文化ホール（長野市若里三丁目22番2号）

※8月24日は善光寺や戸隠を巡るエクスカージョン（体験型見学）を実施

自治体学会について

(1) 自治体学会とは

自治体の自律的政策形成・自治体学の創造・地域自治の発展を目指して研究・交流する学会として設立され、地域づくりのネットワークに参加し、発信する場として、約1,000人の研究者や自治体職員等が会員として参加しています。

(2) 活動内容

年に一度、地方自治に関する研究発表やパネルディスカッションを行う自治体学会の大会を開催しています。

また、大会に併せて、自治体と協力して全国自治体政策研究交流会議を開催するほか、セミナー開催、地域での自主研究グループへの助成などを実施しています。

(3) 参加資格

自治体や地域の問題に関心を持つ人ならどなたでも参加可能です。

全国自治体政策研究交流会議 長野大会について

(1) 全国自治体政策研究交流会議とは

主催する自治体の設定するテーマに沿って、政策研究を深める場として、自治体学会の大会に併せて開催され、今年度は長野市が主催します。

(2) 会議内容

8月22日 13:30 ~ 15:45

○基調講演「長野オリンピックからつながるストーリー」

長野市長 荻原 健司

○パネルディスカッション「世界に誇れるまちづくり、まちづかい」

登壇者 長野市長 荻原 健司
(株)R-DEPOT 代表取締役 倉石 智典
小布施町長 大宮 透

コーディネーター 國學院大學まちづくり観光学部長 西村 幸夫

(3) 参加方法

事前申し込みが必要です（申込方法はパンフレット参照）。参加費は無料です。

自治体学会 長野大会について

(1) 大会の内容

○研究発表セッション（8月22日 16：00～18：00）

- | | |
|--------------|-------------------|
| A 地方議会と自治体運営 | B まちづくりと地域活性化 |
| C 共同と連携 | D 自治体職員のあり方と分析ツール |
| E 政策のデリバリー | F 都市構造のあり方の再検討 |

○分科会（8月23日 9：40～11：40、14：30～16：30）

- 1 地方コミュニティの存続・活性化と自治体行政の役割
- 2 被災後のコミュニティの復興と平常時のネットワーク構築
- 3 地方議会の新しい担い手としての移住者・地域おこし協力隊経験者
- 4 「消滅可能性自治体」をランドデザインで救う
～100周年を見据えた白子町がたどる未来と現在から考える～
- 5 その政策は必要な人に届いていますか？ ～「政策デリバリー」の危機を問う～
- 6 長野から問う「地域と大学との連携」の実際
- 7 非合併から20年の自主・自律 ～小さな町村から何を学ぶか～

○全体会（8月23日 12：50～14：20）

テーマ：まちづくり「第一世代」から見た過去・現在・未来

(2) 参加方法

事前申し込みが必要です（申込方法はパンフレット参照）。参加費は会員3,000円、非会員6,000円ですが、長野市民は3,000円で参加可能です。